

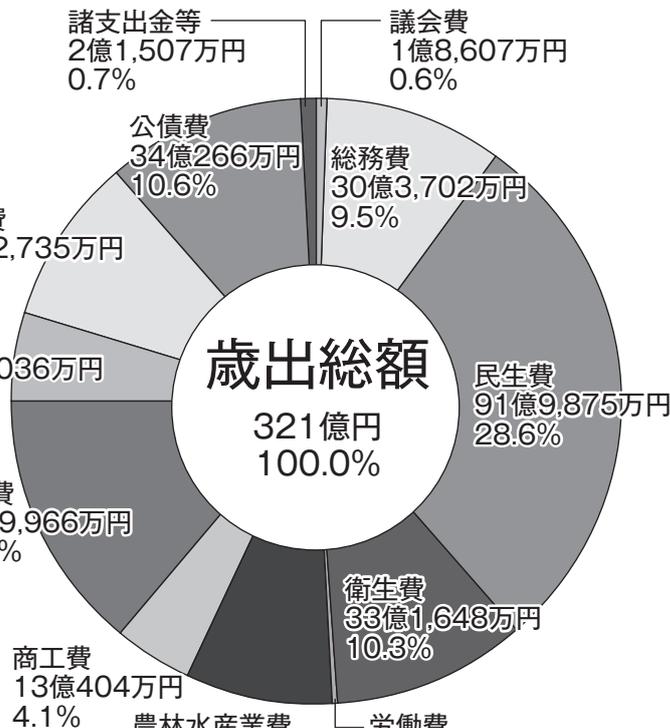
市民の生活基盤の維持と

将来に向け持続可能な行政運営に重点

令和2年第1回市議会定例会（3月19日）において、令和2年度の予算が議決されました。

今年度の一般会計予算は321億円で、前年度から4億6,000万円、比率では1.4%下回る予算となっています。主要財源は、市税で64億7,000万円、地方交付税で126億5,000万円、国県支出金で46億3,000万円、市債で18億8,000万円を計上しています。

主な歳出については、市民の安全安心な暮らしを更に高めることができるように、今年12月に開院する厚生連村上総合病院に病児保育施設や救急ワークステーションを設置し、子育て支援の充実や質の高い救急医療サービスの提供を目指します。また、同病院周辺道路の整備事業や移転新築に対する補助金、歴史的風致維持向上計画推進事業などの継続事業と、ため池防災対策事業や岩船保育園改修工事などの新規の事業を盛り込んだほか、将来に向けて持続可能な行政運営を確立するため、事務事業の見直しを行いながら、総合戦略に基づく各種事業の選択と集中を図っています。

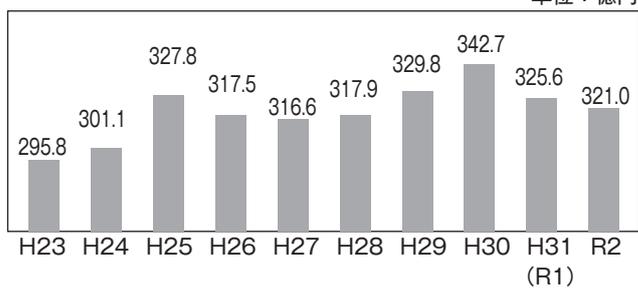


上段：款別名称
中段：予算額
下段：構成比

【用語解説】

- 歳出……………各種経費など市からの支出
- 議会費……………議員の報酬、議会運営にかかる経費など
- 総務費……………市役所の運営、まちづくり、防犯、選挙など
- 民生費……………高齢者や障害者福祉、医療、子育てなど
- 衛生費……………検診、予防接種、ごみ収集・処理など
- 労働費……………労働者福祉など
- 農林水産業費…農業用施設、林道、農業振興など
- 商工費……………観光、産業振興、企業誘致など
- 土木費……………道路、河川、公園の整備・管理など
- 消防費……………火災・災害への対応、救急活動など
- 教育費……………学校教育、公民館、図書館、スポーツ振興など
- 公債費……………市の借金（市債）返済にかかる経費
- 諸支出金等………基金の積立金など

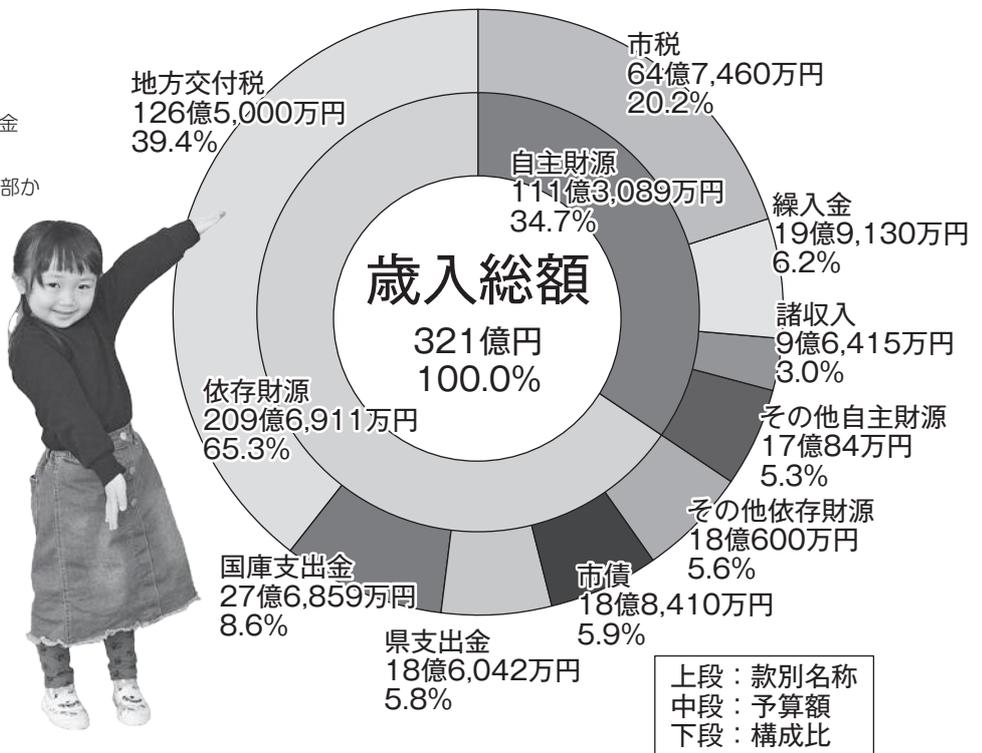
年度別当初予算（過去10年）



令和2年度 一般会計当初予算

【用語解説】

- 歳入……………税金や地方交付税などの収入
- 市税……………市民税や固定資産税など
- 繰入金……………貯金などから調達したお金
- 諸収入……………収入のどの区分にも属さないお金
- その他自主財源…繰越金や使用料、手数料など
- 地方交付税……………市の財政状況に応じて国税の一部から交付されるお金
- 国庫支出金……………特定の事業の経費に充てるため、国から支出される補助金など
- 県支出金……………特定の事業経費に充てるため、県から支出される補助金など
- 市債……………国や金融機関などからの借入金
- その他依存財源…地方消費税交付金など
- 自主財源……………自主的に調達できる資金
- 依存財源……………自ら調達できない資金



特別会計	予算額	前年度当初比
土地取得特別会計	501万円	10.2%
情報通信事業特別会計	4億1,000万円	79.9%
蒲萄スキー場特別会計	4,780万円	95.6%
国民健康保険特別会計	62億 700万円	96.8%
後期高齢者医療特別会計	7億6,670万円	108.0%
介護保険特別会計	76億5,400万円	100.1%

【特別会計】

全ての収入と支出を1つの会計で扱おうとすると複雑で分かりにくくなってしまいます。

そこで、国民健康保険や介護保険など、特定の事業を保険料や使用料などの特定の収入で運営する事業について、収支を分かりやすくするために一般会計から独立させたものが特別会計です。

上水道事業会計	収入	支出
収益的	11億 456万円	10億9,670万円
資本的	1億5,587万円	6億8,515万円

簡易水道事業会計	収入	支出
収益的	3億1,561万円	3億1,561万円
資本的	1億7,464万円	2億9,643万円

下水道事業会計	収入	支出
収益的	42億9,129万円	42億9,129万円
資本的	35億3,710万円	49億4,118万円

【公営企業会計】

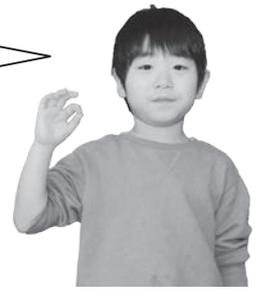
一般会計、特別会計とは別に、公営企業会計として民間企業と同様に事業で収益を上げ運営を行っているのが事業会計です。

令和2年度から、簡易水道特別会計が「簡易水道事業会計」、下水道事業特別会計と集落排水事業特別会計が「下水道事業会計」として新たに加わりました。

収益的収支…水道料金や施設の維持管理費、職員の給与など
資本的収支…借入金や工事費、借入金の元金の返済など

市民1人当たりの予算額は **約543,300円** です

※令和2年3月1日現在の人口で算出



いきいき元気な笑顔輝く、支え合いのまちづくり



村上総合病院に病児・病後児保育施設の設置など、病児保育事業の充実に
3,410万円



村上市から胃がんを撲滅。胃がんリスク検診の実施に
673万円



高校生向け介護事業所見学ツアーなど、介護人材の確保・支援に
141万円

■そのほか、主な取り組み

- | | | | |
|-------------------|-----------|----------------------|-----------|
| ・村上総合病院移転新築事業費補助金 | 8億7,500万円 | ・3歳児未満受け入れ拡充 | 1億6,949万円 |
| ・医学生修学資金貸与制度 | 720万円 | ・市民後見人養成講座の開催 | 250万円 |
| ・きめ細やかな歯科保健指導の実施 | 1,212万円 | ・生きづらさを抱えている方の居場所づくり | 162万円 |
| ・包括的な自殺予防対策 | 74万円 | | |

ひと、まち、自然が調和する、美しい定住のまちづくり



建造物外観の修理・修景行為に対して工事費の一部を補助。村上らしい歴史的景観の保全に
1億4,304万円



道路利用者や歩行者の安全性と利便性の向上を図る。市道今宿7号線(第2村上街道踏切)道路改良事業に
9,667万円



空き家バンク事業を利用した移住を支援。田舎暮らしの応援に
200万円

■そのほか、主な取り組み

- | | | | |
|------------------------------------|---------|---------------------|-----------|
| ・第2次環境基本計画等の策定 | 562万円 | ・橋りょう長寿命化修繕計画策定業務委託 | 5,000万円 |
| ・住宅用太陽光発電システムおよび木質バイオマスストーブ設置費用補助金 | 450万円 | ・公共交通サービスの整備 | 7,240万円 |
| ・普通河川滝矢川改修事業 | 2,660万円 | ・村上駅周辺まちづくりの推進 | 2億4,345万円 |
| | | ・都市計画道路南中央線の整備 | 2,496万円 |

産業が創る地域の誇り、活力みなぎる賑わいのまちづくり



村上牛の生産振興のため、生産支援と村上牛の認定率向上に
2,960万円



ため池の決壊による人的被害防止のため、ハザードマップの整備とため池廃止工事に
9,511万円



林業や木材産業の振興と森林の整備など、施策の強化に向けた将来ビジョン策定に
1,565万円

■そのほか、主な取り組み

- | | | | |
|----------------|---------|-------------------|---------|
| ・市内の新規就農者を支援 | 400万円 | ・市内事業者の新しい取り組みを支援 | 1,100万円 |
| ・地場産農林水産物の販路拡大 | 681万円 | ・住宅リフォーム事業補助金 | 6,000万円 |
| ・被災した林道施設の復旧 | 5,020万円 | ・ふるさと納税に対するお礼品の贈呈 | 9,000万円 |
| ・漁業の担い手の確保・支援 | 120万円 | ・女性就労環境向上事業補助金 | 50万円 |

いのちと故郷を絆で守る、安全安心なまちづくり



移転新築する村上総合病院に併設して救急ワークステーションを設置。質の高い救急医療に 773万円



朝日支所に自家発電装置を設置し、災害対策拠点として機能向上に 2,640万円



維持管理コストの低減などのため明るく安全な環境づくりと、防犯灯のLED化に 5,509万円

■そのほか、主な取り組み

- ・老朽化した高規格救急自動車などを更新 7,951万円
- ・自主防災組織や防災士を育成 171万円

伝統と文化を育む、すこやかな郷育のまちづくり



地域ボランティアによる、放課後の子どもたちの居場所づくりに 165万円



市民のアイデンティティーの象徴である村上城跡の整備事業に 4,760万円



東京2020オリンピック聖火リレー・東京2020パラリンピック聖火リレーにより機運の醸成に 377万円

■そのほか、主な取り組み

- ・奨学金の貸与 7,510万円
- ・ICTを活用した教育環境の整備推進 1億2,811万円
- ・保内小学校普通教室エアコン設置 800万円
- ・さんぽく小学校放送設備改修 260万円
- ・荒川中学校特別教室エアコン改修 1,700万円
- ・朝日中学校屋内運動場床改修 2,000万円
- ・広島平和の記念式典中学生派遣事業 86万円
- ・スケートパークの管理運営 3,224万円

ひとりひとりが活躍する、市民が主役のまちづくり



地域おこし協力隊による地域の活性化に 3,144万円



市報むらかみの充実を図るとともに、ホームページを再構築し、効果的・効率的な情報発信に 2,934万円



ふるさと納税に関する多様な寄附の受け入れ体制の充実に 2,661万円

■そのほか、主な取り組み

- ・人権に対する意識の向上 97万円
- ・市民協働のまちづくりを推進 6,807万円
- ・村上岩船定住自立圏の形成 20万円

年収が500万円の家計に置きかえた場合…

【収入】

- 給与 113万円
 - 基本給 101万円 (市税)
 - 諸手当 12万円 (使用料など)
- パート収入 (諸収入など) 29万円
- 銀行からの借り入れ (市債) 30万円
- 貯金切り崩し (繰入金) 31万円
- 親からの仕送り (地方交付税など) 297万円

【支出】

- 食費 (人件費) 103万円
- 医療費 (扶助費) 69万円
- 借入金の返済 (公債費) 55万円
- 光熱水費、通信費、修繕など (物件費など) 92万円
- 自宅の改装、車・家電製品の買い替え (普通建設事業費) 46万円
- 貯金 (積立金) 3万円
- 子どもへの仕送り (繰出金など) 132万円

詳しくは、市ホームページをご覧ください。



市HP関連ページ

●問い合わせ 企画財政課財務管理室 ☎53-2111 (内線3221)